

スコアシート記入（例）

トスし、勝ったほうに
”サービス、レシーブ、エンド(右・左)どれを選びますか？”と確認する。
勝った方の選択に従い、
① S（サーバー）、R（レシーバー）及び、
最初のサーバー、レシーバーの欄の右側に”0”を記入する。

⑥、⑨ 各ゲームの得点と勝ちゲーム数を記入
* 勝者署名と各ゲームの得点と勝ちゲーム数が正しいか確認する

⑨ 勝者に丸印をつける

② 左側のエンド選択に”L”記入

② 右側のエンド選択に“R”記入

② 右側のエンド選択に”R”記入

① サービス選択者に”S”
レシーブ選択者に”R”記入

① 両サイドに"0"を記入

開始時間 : 13時05分
終了時間 : 13時49分
試合時間 : 44分
シャトル数 : 5個
主審 : 桜田 次郎
サービスジャッジ :

※ 終了時間・試合時間
シャトル数を
記入する

⑦前のゲーム勝者側に”S”、敗者に”R”記載。
ゲーム開始前にサーバーとレシーバーを
確認すること。

④ 20オール時、
次の欄に斜線を記入

③ スコアは、サーバーの行に記入

⑧ 勝者の署名をもらう。
ダブルスの場合、2名分

⑦ 両サイドに
"0"を記入

⑤ ゲーム終了スコアを記入し、丸で囲む。

ゲーム終了時の記入の誤りが多いのでよく確認する。

⑩ 主審が署名する

勝者署名 佐藤 二郎、田中 三郎

主審署名 : 桜田 次郎

レフェリー署名 _____

スコアシート記入ポイント

- | | |
|---------------|---|
| 1. マッチ(試合)開始時 | ①S(サーバー)、R(レシーバー)及び、最初のサーバー、レシーバーの欄の右側に"0"を記入する。
②審判から見たプレイヤーの位置で、L(左)、R(右)を記入する。 |
| 2. マッチ(試合)中 | ③新しいスコアは、現在記入している得点の右の欄に、ラリーに勝ったサイドのサーバー側に記入する。
④スコアが20点オールになったら、スコアの記入されている右の空欄に斜線を引く。 |
| 3. ゲーム終了時 | ⑤終了したゲームのスコアを1マス以上あげ、分数表示し丸印で囲む。
⑥終了したゲームのスコアをスコアシートの上部の定められた欄に記入する。
⑦次のゲームは、ゲームに勝った方のチームにS(サーバー)、負けた方にR(レシーバー)を記入し、その横に"0"を記入する。 |
| 4. マッチ(試合)終了時 | ⑧勝者署名をもらう。(ダブルスの場合、2名分の署名をもらう。)
⑨終了したゲームのスコアをスコアシートの上部の定められた欄に記入し、勝者サイドのプレイヤー名を大きく丸で囲む。
⑩スコアシート下の主審署名欄にサインする。 |

*チェックポイント:各ゲームの一番右の欄に記入したスコアとスコアシートの上部の定められた欄のスコアに間違いがない事。
又、その勝者サイドのプレーヤー名に大きな丸で囲まれている事と勝者署名が一致している事を確認する。